

部分入れ歯一覧表 その1 (価格は消費税を含んでいます)

名称・価格	写真	ワンポイント	特徴	安定性	美しさ	違和感(薄さ)	保証
プラスチック 義歯 (保険適用) 3千~1万円		保険 適用	<p><b>【長所】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-保険が適用できるので、経済的な負担が少なく済みます。</li> <li>-プラスチックのため調整が容易にできます。</li> </ul> <p><b>【短所】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-固定するための金属のバネ(クラスプ)が目立つことがあります。</li> <li>-バネが緩みやすく、さらに設計も保険上の制限があるため、安定させることが難しいことがあります。</li> <li>-その結果、残っている健康な歯にかかる負担が大きくなる場合があります。</li> <li>-プラスチックのため、割れることがあります。</li> <li>-厚みがあるため、口の中で違和感が大きくなります。</li> <li>-人工歯の耐久性が低く、磨り減ってしまうことがあります。</li> </ul>	△	×	× ×	なし
ノンクラスプ 義歯 10~15万円		美しい	<p><b>【長所】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-バネがないので、入れ歯と気付かれることがあまりありません。</li> <li>-厚みを薄くつくることのできるため、プラスチック義歯に比べて違和感が少なくなります。</li> <li>-コバルトクロム・チタン義歯に比べて安価です。</li> <li>-柔軟性があるため、割れにくくフィット感が高くなり、安定して噛むことができます。</li> </ul> <p><b>【短所】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>-歯を増やすなど、大きな修正をするのに時間がかかります。</li> </ul>	△	○	×	2年